

小樽市立北陵中学校

小樽市清水町5番1号

☎ 0134-24-5500

KONPEKI

校訓 よりよく創る



教育目標 小樽の未来をつくる 北陵生の育成

- 深く学び、考え、表現できる生徒
- 豊かに人とつながり、思いやりのある生徒
- たくましく心身を鍛え、自らを律する生徒

第8号

紺碧

## 世界で一番有名な社説

校長 岡本清豪

インフルエンザが猛威を振るっています。2年生と1年生で学年閉鎖がありました。2学期も残り1か月足らずとなりました。学校では、生徒の手洗い、うがい等、感染予防対策の徹底に努めてまいりたいと思います。

さて、いよいよ冬本番の季節。巷では今からクリスマスに向けた雰囲気がチラホラ。そこで、インフルエンザ等、暗いニュースが多い今だからこそ、少し心の温まる、120年前のクリスマス。ニューヨークで大きな反響を呼んだ「世界で一番有名な社説」を紹介します。

この話はニューヨークのサン新聞社に送られてきた1通の質問の手紙からはじまります。質問の主は8歳の少女ヴァージニア。「サンタさんは本当にいるんですか？」という素朴な質問に、大新聞社（サン新聞社）が8歳の少女の手紙に対して「社説」で回答したのです。

『世界一有名な社説』 ニューヨーク・サン新聞 1897年9月21日 社説欄

本紙は、以下に掲載される投書に対してただちにお答え申し上げるとともに、このようにまっすぐな方が読者におられることを、心から嬉しく思います。

こんにちは、しんぶんのおじさん。わたしは8さいのおんなのこです。じつは、ともだちがサンタクロースはいないというのです。パパは、わからないことがあったら、サンしんぶん、というので、ほんとうのことをおしえてください。サンタクロースはいるのですか？ ヴァージニア・オハロン

ヴァージニア、それは友だちの方が間違っているよ。きっと、何でも疑いたがる年頃で、見たことがないと、信じられないんだね。自分のわかることだけが、全部だと思ってるんだろう。

でもね、ヴァージニア、大人でも子どもでも、何もかもわかるわけじゃない。この広い宇宙では、人間って小さな小さなものなんだ。僕たちには、この世界のほんの少しのことしかわからないし、本当のことを全部わかろうとするには、まだまだなんだ。

実はね、ヴァージニア、サンタクロースはいるんだ。

愛とか思いやりとか労わりとかがちゃんとあるように、サンタクロースもちゃんといるし、そういうものが労わりあふれているおかげで、人の毎日は、癒されたり潤ったりする。もしサンタクロースがいなかったら、ものすごく寂しい世の中になってしまう。ヴァージニアみたいな子がこの世にいなくなるくらい、ものすごく寂しいことなんだ。サンタクロースがいなくてことは、子どもの素直な心も、作り事を楽しむ心も、楽しむ人を好きって思う心も、みんなないってことになる。見たり聞いたり触ったりすることでしか楽しめなくなるし、世界をいつも温かくしてくれる子どもたちの輝きも、消えてなくなってしまうだろう。

サンタクロースがいらないなんていうのなら、妖精もいないっていうんだろうね。

だったら、パパに頼んで、クリスマスイブの日、煙突という煙突全部を見張らせて、サンタクロースを待ち伏せしてごらん。サンタクロースが入ってくるのが見られずに終わっても、なんにもかからない。そもそもサンタクロースは人の目に見えないものだし、それでサンタクロースがいなくてことにもならない。この世で一番確かなものは、子どもの目にも、大人の目にも見えないものなんだよ。妖精が原っぱで遊んでいるところ、誰か見た人っているかな？ うん、いないよね、でもそれで、ないって決まるわけじゃない。世界で誰も見たことがない、見ることができない不思議なことって、誰にもはっきりとはつかめないんだ。（～中略～）

サンタクロースはいない？ いいや、今このときも、これからもずっといる。ヴァージニア、何千年、いやあと十万年たっても、サンタクロースはいつまでも、子どもたちの心を、わくわくさせてくれると思うよ。

ヴァージニアはその後、ニューヨークの学校の先生になって、47年間、子どもたちを教えつづけたそうです。

社説の最後は、「目に見えぬ、輝かしい世界への幕を開けられるのは、信じる心、想像力、詩（ポエム）、愛、夢見る気持ちだけです。」と結ばれています。

私も、この社説が言う「目には見えない大切なもの」について、一度ゆっくり思いを巡らせてみたいと思います。

## GIGAスクールサポーターによる情報モラル教室開催

11月15日、今年度2回目の情報モラル教室は、GIGAスクールサポーターの長野さんを講師としてお招きして行いました。長野さんには、文字だけのやり取りによって起こるネットトラブルなどについて事例をあげ、生徒に考えさせる場面も設けてもらいながら、わかりやすく説明していただきました。おわりには、ネットを使用する上で、『①お家の人とよく話し合って「いっしょに」ルールを決めること。②ネット上のやり取りは、気持ちが伝わるように気をつけること。③自分だけで解決しようとしなくてお家の人に相談すること。』が大事だとお話しされていました。



## たくさんの子ども服が集まりました！ 2年生 総合的な学習の時間



写真は、集まった子ども服をSDGsの文字にして並べた様子。2年生は、ユニクロ「服のチカラプロジェクト」(=使用しなくなった子ども服を回収して難民など必要とする方々に届ける取組)に参加しました。校外では、高島小、手宮中央小、清水町会、豊川町会、梅ヶ枝町会へも生徒から回収の協力をお願いし、9月中旬から11月中旬の2か月間で、約1300の服が集まりました。保護者・地域の皆様、ご協力ありがとうございました。

## 1年生「箏(こと)の授業」

11月21日、今年度の1年生も講師の平川菽寿先生にご指導をいただきました。ほとんどの生徒は初めての経験で、箏用の特殊な楽譜の読み方を習いながら、興味深く弦を弾いていました。



## 生徒会「赤い羽根募金」

11月20～22日の朝、玄関前で役員が登校して来る人へさわやかに声をかけ募金活動を行いました。3日間で集まった6829円は、生徒会が市の募金会へ渡します。



## 絆づくりメッセージ・英語スピーチ・ソフトテニスでの表彰

☆絆づくりメッセージコンクール [8/28応募] 後志入選

2年1組 菊地花梨さん 奨励賞 「その言葉 直接会って 言えますか」

☆小樽ユネスコ英語祭 [10/29開催] 入賞

2年1組 前坂明花さん 小樽市長賞 「My Dream (私の夢)」

☆小樽後志ソフトテニス新人戦 [9/2の試合・表彰は11/23]

1年1組 小鷹優爾さん 中川英飛さん 男子個人3位

保護者の皆様へのお知らせ

「子どもたちをネットトラブルから守るための保護者向け学習会」への参加日時は12/19(火)18:30～、会場は岩内第二中学校ですが、**自宅でのzoom参加も可能です**。内容は、ネット利用の現状、家庭でできること等。(昨日配布のプリントで詳細のご確認を)参加希望の方は、**12/5の午前中まで**に北陵中教頭へご連絡ください。

## 12月の主な行事予定

★：北陵学習室開校日(放課後)

S：スクールカウンセラー勤務日

1	金	[4h授業] 3年三者面談 1,2年保護者面談	★
2	土		
3	日		
4	月	[4h授業] 3年三者面談 1,2年保護者面談	★
5	火	[5h授業] 3年三者面談 1,2年保護者面談	★
6	水	[5h授業] 3年三者面談 1,2年保護者面談	
7	木		★
8	金	[5h授業] 職員会議 2学期反省・冬休み計画	
9	土		
10	日		
11	月	小合同授業(5年) 3年公立高校願書下書き①	S ★
12	火		
13	水	全校協議会・専門委員会 部活動休養日	
14	木		★
15	金	3年公立高校願書下書き② 後志教育局指導監訪問	★
16	土		
17	日		
18	月	小合同授業(6年)	★
19	火	人権教室 3年公立高校願書清書	★
20	水	[5h授業] 分掌会議	
21	木	[5h授業] 校内研修 3年願書持ち帰り (保護者署名・確認のため)	
22	金	[5h授業] 大掃除 3年(署名済み)願書提出 学校運営協議会(3校合同)	★
23	土		
24	日		
25	月	中体連スキー壮行会 2学期終業式 部活動休養日	
26	火	冬期休業【～1月14日(日)】 北陵学習室winter	
27	水	北陵学習室winter	
28	木	北陵学習室winter	
29	金	学校閉庁日【～1月3日(水)】	
30	土	学校閉庁日	
31	日	学校閉庁日	